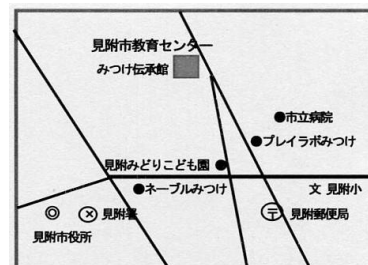


見附市教育センターだより



〒954-0052

見附市学校町 2 - 7 - 9

電話/Fax 0258-62-2343

E-mail mrisen@mitsuke-ngt.ed.jp

令和6年8月21日 NO.5

見附祭り 太鼓発表「頑張ったよ」

杉沢保育園「きく組」園児

「怒り」は書いて丸めてごみ箱へ

教育センター 嘱託指導主事 早田 秀夫



我が国でも、価値観やライフスタイルの多様化が進み、自分と異なる価値観の人と接する機会が増えています。そのため、自分の価値観から外れたものを受け入れられない人は、怒りの感情を溜め込みやすくなっています。怒りは暴力を生み出し、人間関係を壊すまでになることがあります。

この怒りを抑制するために、アンガーマネジメント(自分の置かれている状況を客観的にとらえ、怒りの感情を整理することで、強い感情を適切にコントロールするための手法)というスキルトレーニングが知られています。

しかし、これを怒りの最中に実践するのは困難であり、もっと効果的な抑制方法が求められています。

ここで、『～怒りを「書いて捨てる」と気持ちが鎮まることを実証～』という記事が、内外教育(2024.4.26 第 7159 号)に載っていたので少し紹介します。

- 1 研究成果：名古屋大学大学院情報学研究科の研究グループが、怒りを抑制する新たな方法を発見しました。
- 2 方法：怒りを感じた状況を紙に書き出し、その紙を捨てるかシュレッダーで裁断することで、怒りが消失することを実証しました。
- 3 効果：書いた紙を捨てることで、怒り得点が侮辱される前と同程度まで低下しました。

公開情報：この研究は「Scientific Reports」に掲載され、詳細は名古屋大学のプレスリリースで確認できます。

この研究は、怒りを抑制するための簡便で科学的に基づいた方法として期待されているそうです。

これで、体罰問題や各種ハラスメントが減少するなら、画期的なことだと思います。まさに、「怒りは紙とともに去りぬ」ですね。ぜひ実践してはいかがでしょうか。(そんな場面を作らないことの方が大事ですが…。)

※ なお、この文章は、一部 Microsoft Edge の Copilot(AI)を使用してしました。

巻頭写真に寄せて「きく組太鼓」、ホームページで見る

◇私は時間があると、市内の小中学校や保育園のホームページを見ることが好きである。見附祭りの少し前、杉沢保育園を見ていたら、「見附祭りに向けて」の題で、年長さんによる「きく組太鼓」の練習の写真が載っていた。写真から演奏最後の決めポーズが大変に格好よく、ぜひ見たいと思い、7月25日(木)の見附祭りの『太鼓演奏』を楽しみにしていた。25日は早朝から雷雨となり、午前に予定された鼓笛演奏や県警音楽隊のパレードが中止となり心配をしたが、午後の太鼓演奏は開催されると聞き、喜んだ。ところが私は急な用事が入り、会場に着いた時は「きく組太鼓」が演奏を終了して、次の太鼓演奏に入っていた。

◇演奏を終えた「きく組」の園児は、その脇で、記念写真(上写真)を撮っていた。巻頭写真は「きく組を見に来たのだ」と待っていたら、他団体の演奏中の園児たちの様子であるが、精一杯に頑張った後の園児らしい姿の写真だと思うがいかがだろうか。◇結局、「きく組」園児の雄姿は、杉沢保育園のホームページ(ブログ)で見た。6枚アップされているが、沖縄太鼓のパランカーを手に、構えが決まっていて最高である。皆さんも見たい。写真に向かい、盛大な拍手をしたい気分になること間違いなし。



演奏を終え「ハイ ピース」



コラム 「夏休みも『子どもたち』に、元気？をもらった」

◇夏休み前の7月22日(月)に、I中学校で師がくがあり、A先生の国語を参観した。内容は『敬語』で、コンビニやホテルでのやり取りを実際にやってみて学ぶ学習であった。猛暑日であったが、生徒たちは集中していた。その学習を見て回っていた私に、突然Bさんが「先生はどのくらい偉いんです？」と聞いてきた。「偉くない」と返答したが、すかさず「校長先生より偉いんですね」と尋ねてきた。困ってしまい、咄嗟に学級の人気者である「Cさんくらいかな」と答えてしまった。すると、「やっぱあ。偉いんですね」と、妙に納得された。敬語の学習で、私の立ち位置が気になったのだろうが「言うのじゃなかった」と、後悔した時は、すでに遅かった。◇さて、8月7日～9日の3日間『わかるできる実感塾』が開催された。私はI小学校会場担当で、午前は小学生、午後は中学生と過ごした。課題が2日目辺りから、6年生や中学生で終えてしまう者が出てきた。6年生で「じゃ、5年生の問題をやる」という者もいたが、「やらない」という者もいた。そこで教務室へ行って担任教師に、その児童向け問題を用意してもらい、3日目も乗り切れた。中学生の課題修了者には「学校の課題を持ってきていい」と言ってしまう、ここで問題が発生した。I中学校の生徒たちから、私は「何でも解ける凄い先生」と思われたのか、「文字式の利用の証明を教えてください」と、お願いをされてしまった。「見せてごらん」と、問題を解こうとしたが、なかなかの難問で、卒倒しそうになった。ここでもI小学校教員に助けられ、何とか、最後は生徒に感謝をされた。夏休み、この冷や汗が私の一番の思い出となった。◇2学期が始まる。私の師がくも9月6日に再開される。最初は、明るい児童たちが、実に楽しく学ぶD先生の学級である。児童たちの笑顔に会える日が待ち遠しい。(こ)



4時から夢塾 「考え、議論する道徳」の示範授業

第5回「4時から夢塾」を6月24日(月)に、新潟大学附属長岡中学校の藤楨悠太教諭から、見附中学校1年1組で、道徳の示範授業を行なっていただいた。授業並びに、ミニ講座の様子を簡単に記す。

1 授業について

- (1) 主題…思いやりと対話に支えられた友情 教材「班での出来事」
- (2) ねらい…友だち関係について、登場人物の判断や心情を自分との関わりで多面的・多角的に考えることを通して、思いやりと対話をする実践力を高める。
- (3) 本時の手立て…読み物教材の登場人物に「自我関与」する学習の指導方法を取る。

○自我関与する学習とは、生徒が教材の登場人物に自我を投影し、自分を見つめ、ふり返り、道徳的価値の理解を深めていく授業である。

(4) 指導の展開

①導入 登場人物の確認「物語に出てくる人物は中1の男女6人です。」

②展開1 「班での出来事」の範読を聞く(読む)。

・教材から「問題を見つける」 基本発問 ○自我関与の手立て1

⇒「班長の「私」が「困る」と感じることはどんなことでしょうか？」

・問題の背景…話し合いがない。男女で勝手な思い込みで行動している。

・課題設定…◎男女の班の問題をどうやったら解決できるのだろうか。

③展開2 交流して「見方を広げる」主発問 ○自我関与の手立て2

⇒「問題を解決するファインプレーは、誰のどのような行動でしょうか？」

④展開3 広げた見方を「深める」補助発問 ○自我関与の手立て3

⇒「田中君は班のメンバーにどんな言葉をかけたのでしょうか？」

「班の仲が深まったのは、思いやりと対話があったから」と言った…。

2 ミニ講座

◆「班での出来事」の教材で、本授業の前に事前授業を2回行った。

①1回目…自分がこの班にいたら、どういう行動をするかを考えさせた。

②2回目…登場人物にスポットを当てて、後半を読む前に「○○さんは何をすべきか？」を考えさせて、交流した。⇒この2回の授業を受け、

③本授業は「常に登場人物に自我関与させる展開」にした。最後の振り返りで、自分のことについて考えさせ、『自分事』としてとらえさせた。

<参加者の声>・組み立てのしっかりした授業で、大変勉強になった。

・何度も授業実践をして、様々な工夫が考えられている授業だと思った。多面的・多角的に考えること、それをさらに、深める活動、最後に自分の行動として考えること。勉強になった。

・登場人物の自我関与から、最後に自分のこととしてという流れは、分かりやすいと思った。

・追加質問をして、生徒の考えを深めていく手法から多くを学ばせてもらった。同じ内容を問うても、登場人物のセリフを追加して考えさせることで、自分事により近づくと感じた。

・意見を交流する際の方法は、とても参考になった。オクリンクを活用していきたい。



藤楨悠太先生



4時から夢塾 「キャリア教育をアップデートする」

第6回「4時から夢塾」を6月27日(木)に、新潟県教育庁義務教育課の岩野 学 指導主事から「アントレプレナーシップ教育の推進」をテーマにして、ご指導をいただいた。指導内容を簡単に記す。

1 アントレプレナーシップ教育の背景

- (1) 探究学習の見直しという視点⇒予測不可能な社会・活動あって学びなし
- (2) これから迎える時代像・社会像(人生100年時代)

- ・働く時間が長くなる⇒大人になっても学び直しが必要となる。
- ・ジョブ型雇用⇒特定の能力をもつ人材を雇う。

2 アントレプレナーシップ教育について …様々な社会の変化の中で失敗をおそれず、主体性をもって課題に挑む人材を育成する教育。

- ・創造性、探究心等の起業家精神や判断力、実行力等の起業家的資質・能力の育成を目指す。
- ・キャリア教育のアップデート…失敗や対立の経験を大切にしてほしい。
- ・総合的な学習の時間のアップデート…「目標」にそってしっかりやりましょう。
- ・総合的な学習の時間と自己有用感+学力…学力低位の子ほど、総合を頑張ることで自己有用感につながる可能性あり⇒教室に居場所ができる。
- ・教師の役割は…教師自身が失敗を恐れず、課題解決のための新たな価値を生むアントレプレナーを目指してほしい。⇒教師は伴走者になる。

3 具体的な実践から

- (1) 兵庫県丹波市立春日中学校(地域の魅力と課題について調べる)
 - ・教師は教えすぎずに、生徒の失敗を受け入れる。⇒実現できないことが多いが、試行錯誤した経験は子どもたちに生きる。
- (2) 胎内市立中条中学校(模擬会社を作り、町に貢献するために何が必要か)
 - ・空き家対策課・商店街振興課・農業振興課等の「まちづくり会社」設立
 - ・キーマンとなる継続できる人 ・地域のNPOによるコーディネート

4 おわりに …「やっでござらん」ではダメ。調べてみる。作ってみる。

試してみる。⇒失敗を繰り返しながら、成し遂げたという経験が大事だ。

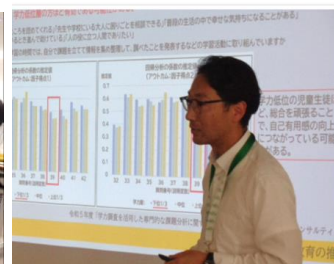
<参加者の声> ・難しい言葉だなあと構えてしまったが、普段やっている

ことがアントレプレナーシップ教育につながっていると知り、身近に感じる事ができた。

- ・この教育がどういうものなのかイメージできなかったが、講義を聞きイメージが湧いてきた。
- ・意識や価値の転換が必要で、これまでの方法が通用しない際の試行錯誤の大切さを学んだ。
- ・新しい何かをするものと思っていたが、自校の計画に、既に入っているものもあり安心した。
- ・私の総合的な学習はルールを引いたもの。今後は子どもの問いや思考を大切にしていきたい。
- ・失敗体験から学ぶということが印象に残った。失敗や間違いを恐れる生徒が多くいる。私も失敗しない、不安にならないように活動を組んでいる。これからどうやっていくか考えていく。



岩野学指導主事



8月

科学教育部



《今月の1枚》「マルハナバチ」
見附第二小学校にて

〔夏休み以降の科学教育部の活動〕

児童生徒が研究の成果や夏休みの科学のものづくりを発表する場として、「科学研究発表会」と「夏休み作品展」を開催します。多くの児童生徒が自信をもって発表ができる場となることを願っています。各校の理科主任の先生を中心として申し込みをお願いします。

「見附市児童生徒夏休み作品展」 会 場：ネーブルみつけ	9月28日（土）～ 9月29日（日） 9:30～16:30	児童生徒が、夏休み中に作り上げた科学工作や観察記録標本などを展示し、広く紹介する場となります。多くの応募をお待ちしています。 ※9月12日16時申込締切り
「見附市児童生徒科学研究発表会」 会 場：見附市中央公民館	10月3日（木） 14:00～16:20	児童生徒が、身近な自然や日常の事物・現象について、研究したことを発表する場です。特に優れた作品を新潟県科学研究発表会（いきいきわくわく科学賞2024）に推薦します。 ※9月12日16時申込締切り

第3回理科主任会	9月19日（木） 15:40～16:40	「作品展」と「科学研究発表会」の打ち合わせをします。 ※科学研究発表会要項 200部搬入 締切り
----------	-------------------------	--

9月の研修会

小3「風のはたらき」	9月5日（木）	15:40～16:40
小4「ものの体積と温度」	9月12日（木）	15:40～16:40
中3「電池とイオン」	9月26日（木）	15:40～16:40

科学の公園

野外研修について

今年は野外研修として、「流れる水のはたらき」と「星空観察会」を行いました。



「流れる水のはたらき」は、刈谷田川河川敷で行いました。前日までの雨により、予備日の7月31日(水)に開催しました。刈谷田川は、蛇行する場所が多く、かつて暴れ川と呼ばれるほど水害をもたらした川です。蛇行する場所を地上から観察しました。さらに、ドローンによる空撮映像で「流れる水のはたらき」を確認できました。



「星空観察会」は、見附市教育センター屋上で8月9日(金)に開催しました。さそり座のアンタレスや夏の大三角を観察することができました。ペルセウス座流星群は、極大3日前だったために観察することができませんでした。天頂付近に人工衛星を10分間の間に15個観察することができました。

理科センターのアンケートについて

理科センターのアンケートにご協力ください！皆様の声が励みになります！

見附市教育センター科学教育部が所属する「新潟県地区理科教育センター連絡協議会」では、各理科教育センターの実績を集約・共有し、運営に生かすことで、各センターの事業の一層の充実を図るためのアンケート調査を実施しております。この調査は、皆様のご要望やご意見を集め、より利用される方のニーズに合った運営を実現するための貴重な資料となります。

お忙しいところ恐縮ですが、ぜひアンケートにご協力いただきますようお願い申し上げます。以下のURLまたはQRコードからご回答をお願いいたします。所要時間は5分程度です。

<https://forms.gle/sdnHjyFi9ufgwXpi6>

